

磐田市多文化共生推進プラン基礎調査  
—外国人調査結果報告—  
【概要版】

平成28年3月

磐田市、静岡文化芸術大学

## 外国人調査の実施概要

- 市内在住の16歳以上の外国人市民1,500名
  - 国籍別上位の3ヶ国につき、
  - ブラジル人820名、フィリピン人410名、中国人270名
- 調査票を郵送し、返送を依頼する「郵送法」
  - 対象者の母国語版とやさしい日本語版を両方送付
  - どちらかで回答し返送してもらう
  - 調査票には自由記述欄を設け、困っていることや行政に望むことを自由に書いてもらった
- 国籍別に計5回のグループインタビューを実施
  - ブラジル1回(11名)、フィリピン1回(3名)
  - 中国3回(1回目は3名、2回目は4名、3回目は4名)
  - 計25人が対象(ただしプライバシーに配慮し非公開)。

## 主な調査項目

- |            |              |
|------------|--------------|
| 【1】回答者の属性  | 【8】健康状態や心配事  |
| 【2】日本語能力   | 【9】一緒に住んでいる人 |
| 【3】社会との関わり | 【10】配偶者との関係  |
| 【4】日本での生活  | 【11】子どものこと   |
| 【5】災害への備え  | 【12】子どもの将来   |
| 【6】現在の仕事   |              |
| 【7】これまでの仕事 | 計12項目に全66問   |

## 回収状況

	配布数 a	母国語 回答数 b	日本語 回答数 c	回収 合計数 d	不達数 e	有効数 f	回収率 (%) g d/f × 100	日本語 率 (%) h c/d × 100
ブラジル	820	180	40	220	23	797	27.6%	18.2%
フィリピン	410	126	29	155	7	403	38.5%	18.7%
中国	270	57	33	90	5	265	34.0%	36.7%
<b>合計</b>	<b>1,500</b>	<b>363</b>	<b>102</b>	<b>465</b>	<b>35</b>	<b>1,465</b>	<b>31.7%</b>	<b>21.9%</b>

1,500配布し、不達は35(2.3%)

(参考:リーマンショック直後の2009年に実施された静岡県調査では不達は18%)

回収数465で、有効数1,465に占める回収率は32%

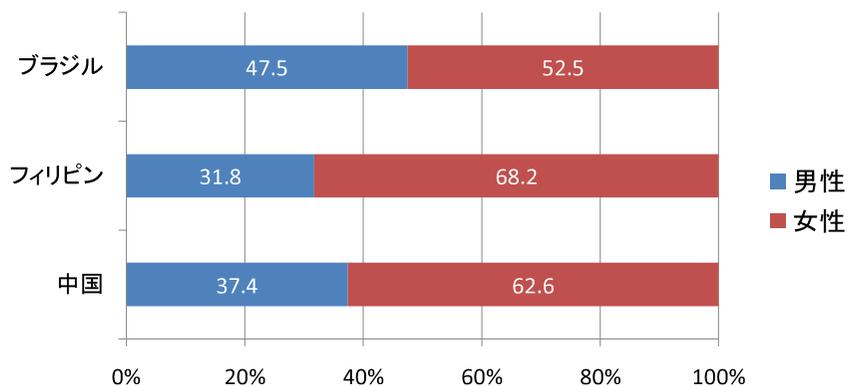
回答のあった調査票のうち日本語率は22%と高い。

## 基本属性

- 性別 (N=463)
  - 男性40%、女性60%。
- 国籍 (N=461)
  - ブラジル47%、フィリピン33%、中国20%。
  - 二重国籍0.2%、その他0.2%。
- 生まれた国 (N=463)
  - ブラジル44%、フィリピン34%、中国19%。
  - 日本生まれも15名で3%。

### 国籍別の男女比(%)

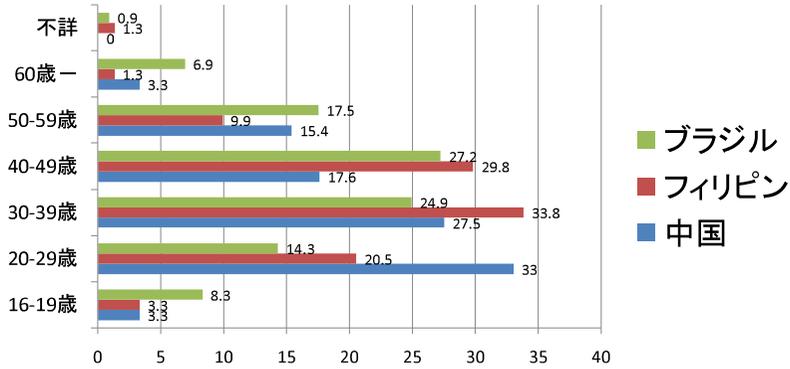
ブラジル(N=217)、フィリピン(N=151)、中国(N=91)



ブラジルでは男女がほぼ同数だが、  
フィリピンと中国では女性の回答者が6割代が多い。

## 国籍別の年齢層構成比(%)

ブラジル(N=217)、フィリピン(N=151)、中国(N=91)

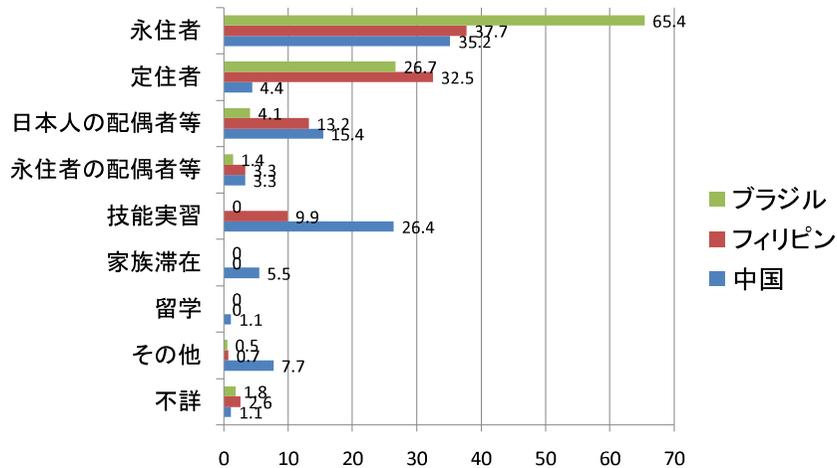


ブラジルとフィリピンでは30代、40代が多いが、中国は技能実習生が多いため、20代、30代が多い。ブラジルは50代、60代でほぼ25%。

\* 以下、「不詳」には無回答も含む。

## 国籍別の在留資格(%)

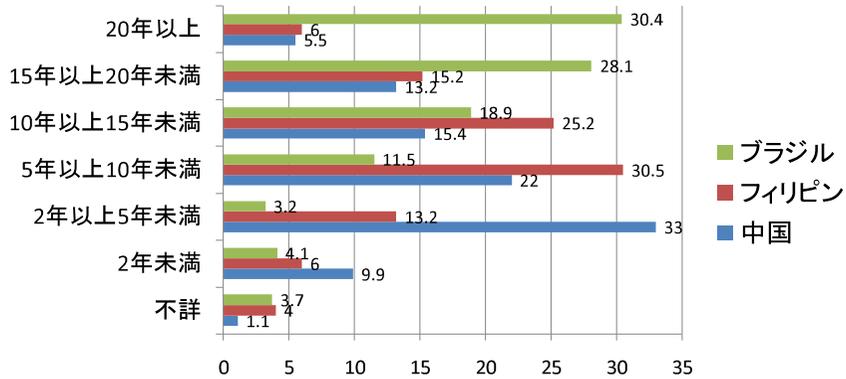
ブラジル(N=217)、フィリピン(N=151)、中国(N=91)



ブラジルは永住者が65%で約3分の2を占める。フィリピン、中国も永住者が3割代。ブラジル、フィリピンでは定住者も3割前後で永住者への移行が予測される。日本人の配偶者等はフィリピン、中国で15%前後。技能実習は中国の約4分の1。

## 国籍別の日本での通算滞在年数(%)

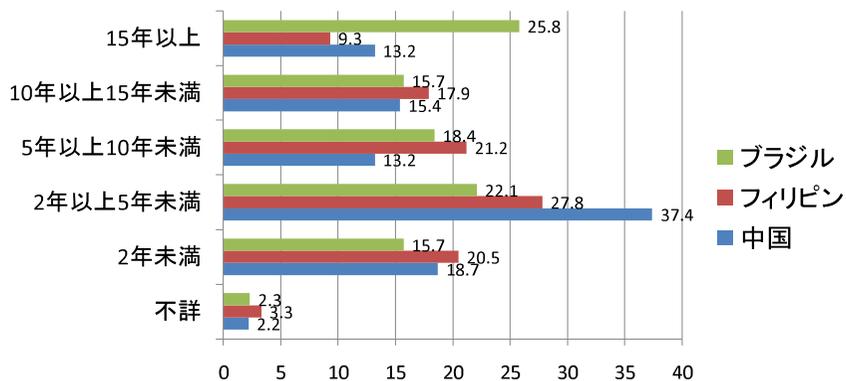
ブラジル(N=217)、フィリピン(N=151)、中国(N=91)



ブラジルは15年以上の滞在がほぼ6割を占める。  
 フィリピンは滞在10年前後の人が多いが、10年以上の滞在者が46%を占める。  
 中国は技能実習生が多いため、5年未満の滞在者が4割近くを占める。  
 しかし、5年以上日本に滞在する中国人も多い点に注意が必要である。

## 国籍別の磐田市での通算滞在年数(%)

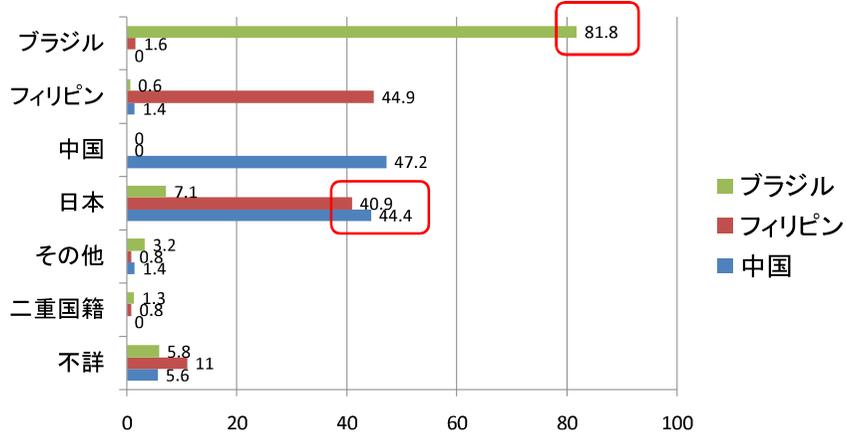
ブラジル(N=217)、フィリピン(N=151)、中国(N=91)



ブラジルは15年以上の滞在が26%とほぼ4分の1を占める。  
 中国は技能実習生が多いため、5年未満の滞在者がほぼ半数を占める。  
 しかし、5年以上磐田市に滞在する定住型の中国人も多い点に注意が必要である。

## 国籍別の配偶者の国籍(%)

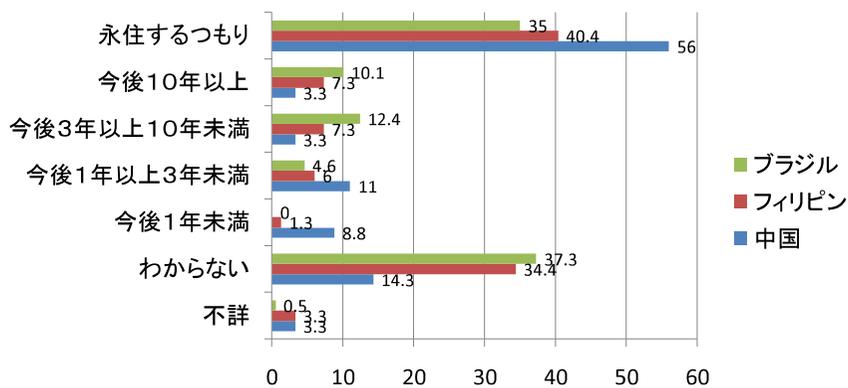
ブラジル(N=154)、フィリピン(N=125)、中国(N=72)



ブラジル人は同国籍同士の結婚が82%と多数を占め、日本人との結婚は1割弱。フィリピン人は同国籍同士の結婚が45%で、日本人との結婚が41%。中国人も同様の傾向で同国籍同士は47%で、日本人との結婚が44%。

## 今後の日本での滞在予定(%)

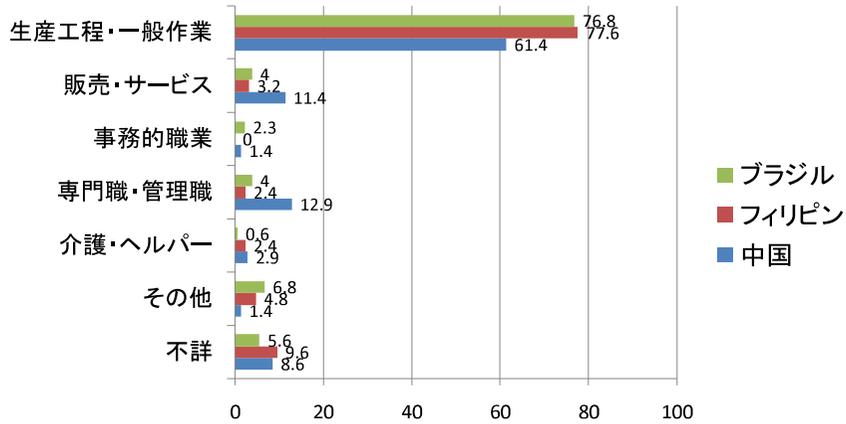
ブラジル(N=217)、フィリピン(N=151)、中国(N=91)



ブラジルとフィリピンは永住希望と「わからない」に二極分化。中国は永住希望が過半数だが、技能実習生は短期での帰国を予定。

## 国籍別の現在の仕事の内容(%)

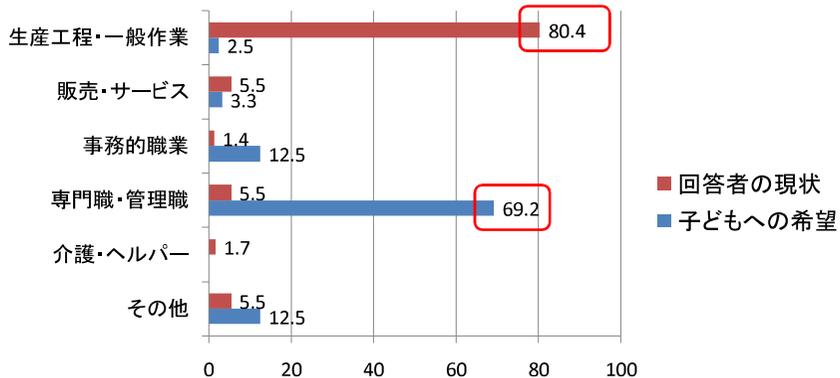
ブラジル(N=177)、フィリピン(N=125)、中国(N=70)



どの国籍でも生産工程・一般作業が多いが、ブラジルとフィリピンでは8割近いものの、中国では6割となっている。  
その分中国人は販売・サービスや専門職・管理職がそれぞれ1割強を占めている。

## 回答者現在の仕事の内容(%)と 子どもが将来日本で就いてほしい仕事の内容(%)

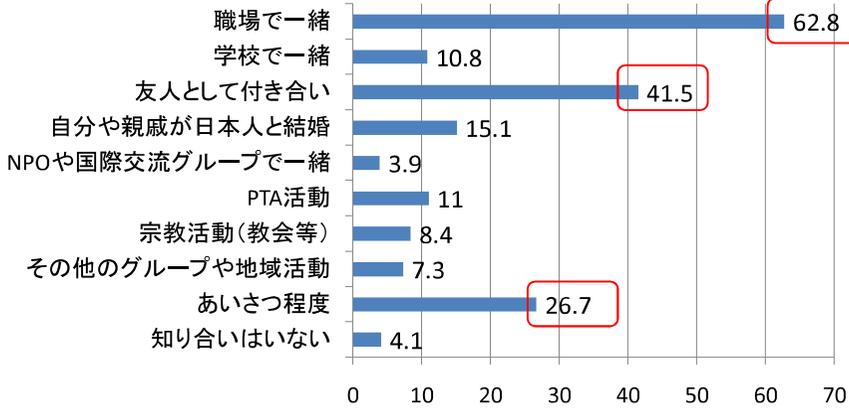
回答者の現状(N=347)、子どもへの希望(N=120)



子どもに専門職・管理職を望む親が7割。事務的職業を含めると8割強が子どもにはホワイトカラーの仕事に就くことを望んでいる。  
現状で8割の回答者が就いている生産工程・一般作業を子どもに望む者はわずか3%。

## 日本人とのつきあい(%)

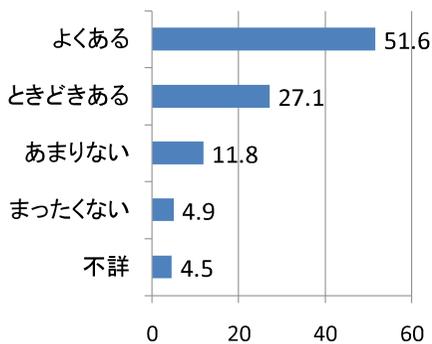
外国人(N=465)



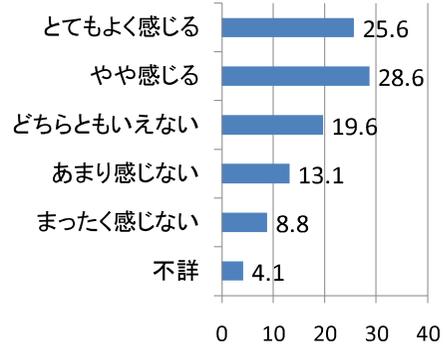
職場での付き合いが最多の63%。  
友人関係も4割。  
一方、あいさつ程度の人でも27%。

## 日本人との接触と親しみ(%)

日本人と顔を合わせる機会(%)  
外国人(N=465)



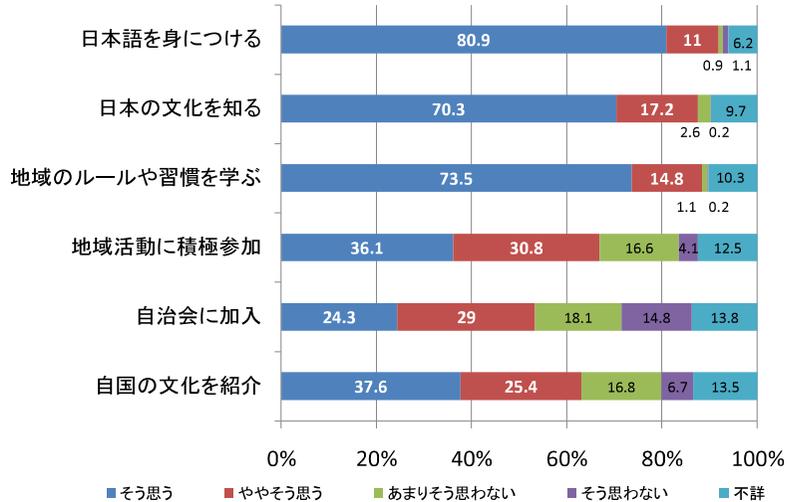
地域で暮らす日本人への親しみ(%)  
外国人(N=465)



地域の日本人と顔を合わせる機会が多い。  
しかし、日本に暮らしながら日本人との接触が少ない人が17%。  
親しみを感じるかについては、親しみを感じている人が54%。

## 相互理解のため外国人がすべきこと(%)

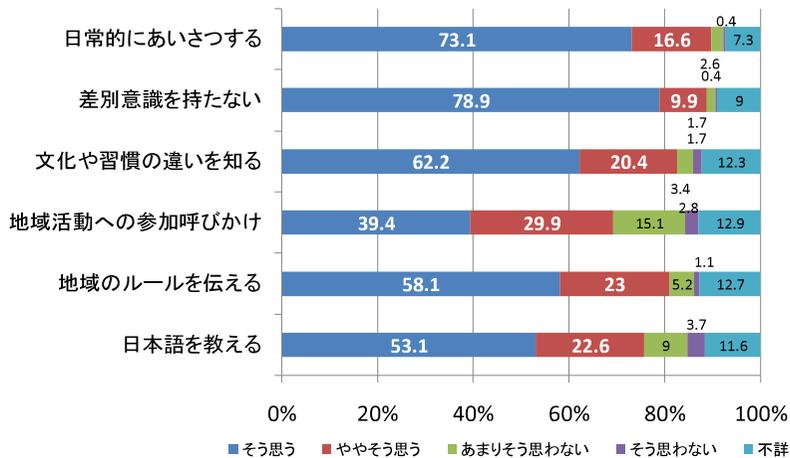
外国人(N=465)



日本語、日本文化理解、地域ルールや習慣の理解の必要性は認識。  
しかし、地域活動や自治会参加については否定的見解も多い。

## 相互理解のため日本人がすべきこと(%)

外国人(N=465)

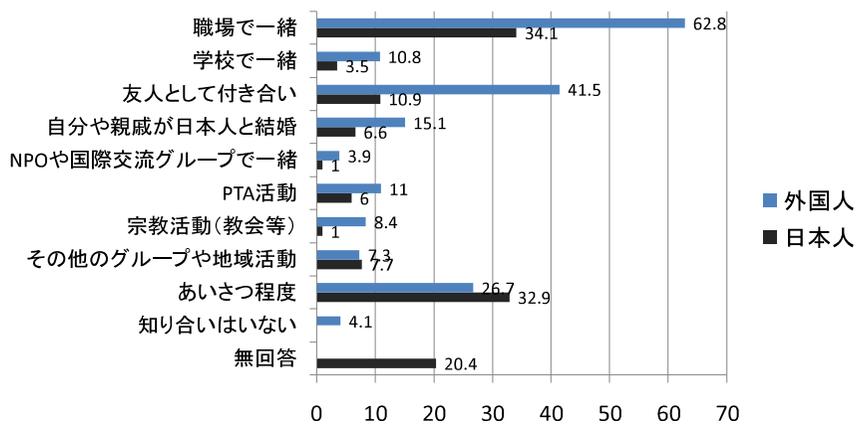


日本人側からの挨拶、差別意識を持たない態度の他に、日本人側に自分たちの文化や習慣を知ってもらいたいという意向も強かった。  
一方、地域活動への参加呼びかけには否定的見解も多い。

## 【日本人調査との比較】

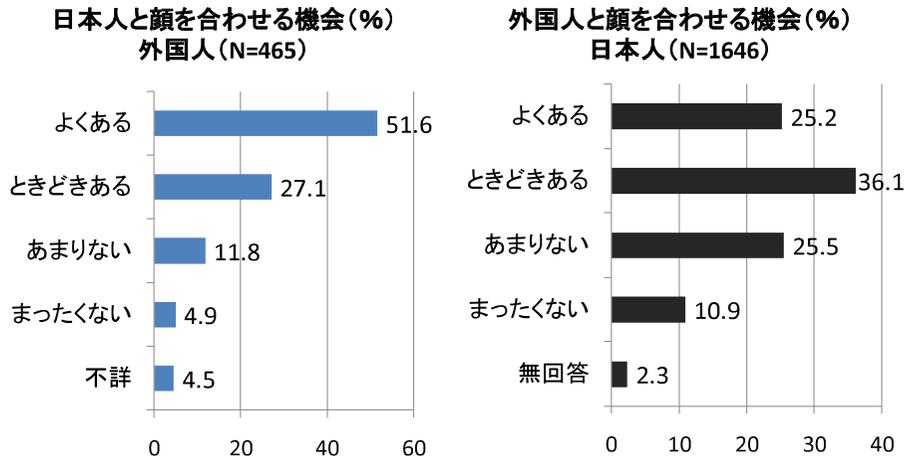
### お互いの付き合いの比較(%)

外国人(N=465)は過去の経験も含めて回答、  
日本人(N=1646)は過去1年間のことを回答



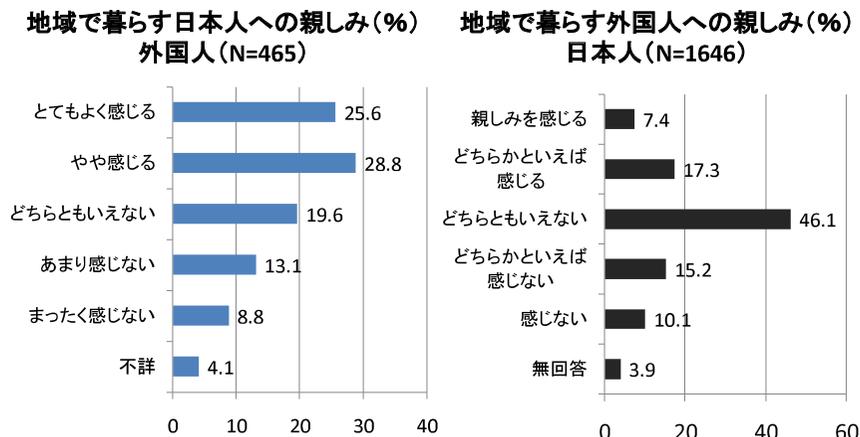
外国人の回答では職場で一緒が63%でもっとも多く、友人関係も42%に及ぶ。  
一方、日本人は職場で一緒が34%が多いが、あいさつ程度が33%で続く。  
日本人調査の選択肢にあった「無回答」の20%は、つきあいのない人と考えられる。

## 顔を合わせる機会の比較(%)



外国人側は日本で暮らしているので日本人と顔を合わせる機会が多い。  
一方、日本人は「顔を合わせる」は61%だが、外国人との接点が  
乏しい人も3分の1近くいる。

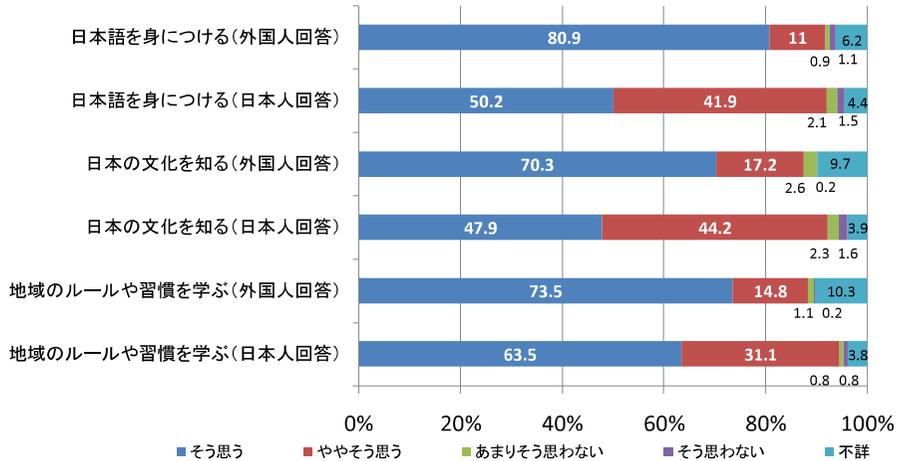
## 親しみについての比較(%)



日本人の回答では「どちらともいえない」が46%でもっとも多かった。  
比較的肯定的な意見は外国人側は57%、日本人側は25%。  
比較的否定的な意見は外国人側は23%、日本人側は25%。  
外国人の方が日本人に対してより親しみを感じていることがわかる。

## 相互理解のため外国人がすべきことの比較1(%)

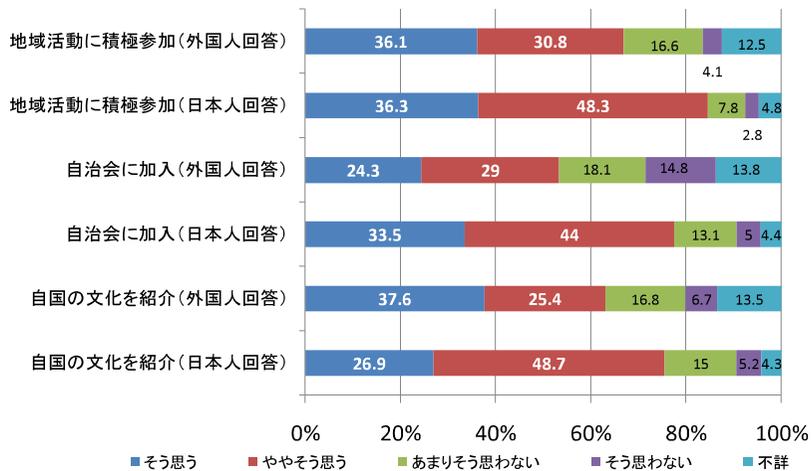
外国人(N=465)、日本人(N=1645)



日本語、日本文化理解、地域ルールや習慣の理解の必要性について、「そう思う」「ややそう思う」の合計は外国人も日本人も9割近くでほぼ同じ割合。しかし、外国人の方が「そう思う」とより強く必要性を感じていることがうかがえる。

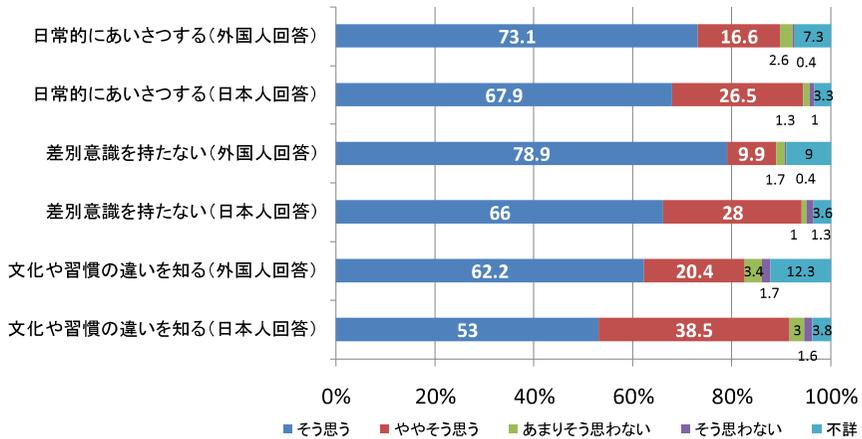
## 相互理解のため外国人がすべきことの比較2(%)

外国人(N=465)、日本人(N=1645)



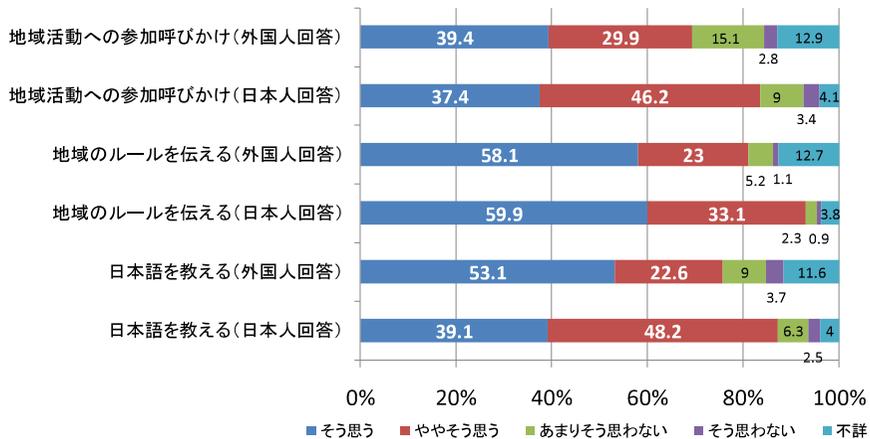
日本人側は地域活動への参加や自治会加入について求める傾向が強い。自治会加入については、日本人の78%が求めているが外国人は53%しかその必要性を感じていない。両者の間に意識の差が認められる。

## 相互理解のため日本人がすべきことの比較1(%) 外国人(N=465)、日本人(N=1645)



「日常的あいさつ」、「差別意識を持たない」、「文化や習慣の違いを知る」のいずれについても、日本人の「そう思う」「ややそう思う」で9割近くに達している。しかし、「差別意識を持たない」については、外国人の約8割が強くその必要性を指摘するが、日本人で強く意識している者は66%で落差が認められる。

## 相互理解のため日本人がすべきことの比較2(%) 外国人(N=465)、日本人(N=1645)



「地域活動への参加呼びかけ」について「そう思う」と強く必要姓を感じる比率は外国人も日本人もほぼ4割で変わらない。しかし外国人では「ややそう思う」が3割と低く、「あまりそう思わない」消極的意見も15%ある。

## 磐田市多文化共生推進プラン基礎調査（外国人調査）結果の要約

今回の調査は、磐田市が多文化共生推進プランの改定に向けて実施した調査であり、次の 3 点において特徴がある。

- (1) 16 歳以上の外国人市民のうち、ブラジル人、フィリピン人、中国人を対象とした郵送調査で、回収数は 465（回収率は 32%）で、十分なサンプル数が得られた。
- (2) やさしい日本語の調査票の回収数も 102（日本語回答率 22%）あり、日本語で回答した外国人の属性や社会関係等の分析が期待できる。
- (3) 平成 26 年度に静岡文化芸術大学が磐田市と協働して実施した東新町団地調査とほぼ同様の質問票を用いているので、2 つの調査を合わせると磐田市全域の外国人の実態と意識をカバーできる。

ここでは単純集計の分析から浮かび上がった要点をまとめる（％は四捨五入して表記）。

### 【(1) 回答者の属性】

- ・ 性別は男性と女性の比率が 4 : 6。
- ・ 年齢層は 30 代が 28% で最多、40 代が 26%、20 代は 20%。
- ・ 国籍はブラジル 47%、フィリピン 33%、中国 20%。
- ・ 出生国はブラジル 44%、フィリピン 33%、中国 19%、日本生まれは 3% で 15 名。
- ・ 在留資格は、永住者が 51% で最多。ついで定住者が 25%、日本人の配偶者等が 10%。定住型の在留資格が 88% とほぼ 9 割を占める。技能実習は 9%。

### 【(2) 日本語の能力】

- ・ 会話能力では 33% が問題なく意思疎通と回答。まったく会話できないのは 6%。
- ・ 読む力では漢字を読んで理解できるのは 19%。一方、まったく読めない人は 20%。
- ・ 書く力では漢字入りで伝言を書けるのは 17%、伝言をかなで書ける人は 18%。カタカナで自分の名前を書ける程度の人が 32%。
- ・ 日本語学習のニーズはほぼ 8 割と高いが、「都合が合えば」という条件付きが 52%。
- ・ 英語能力は二極化。会話能力は高くないが、読むのであれば 6 割がなんとか対応できる。

### 【(3) 社会との関わり】

- ・ 生活情報の入手方法は、日本のラジオ・テレビ（56%）と同国人の友人からの情報（55%）が高く、FACEBOOK（44%）がそれに続く。母国語の新聞・雑誌（38%）、母国語のラジオ・テレビ（38%）といった母国語メディアも 3 分の 1 以上が頼りにしている。日本人の友人（33%）はさほど高くない。
- ・ 市役所の情報窓口以外の外国人向けサービスの認知度は低く、利用者も少ない。

#### 【(4) 日本での生活】

- ・ 今回は東新町団地(平成26年度に調査実施)を除外したので、民間アパートが39%で最多。持ち家も20%を占める。
- ・ 自治会参加は43%。不参加の理由では「自治会を知らない」が36%で最多。
- ・ 日本人とのつきあいは、職場(63%)、友人(42%)が多いが、あいさつ程度が27%で4分の1の外国人は日本人と希薄なつきあしかしてない。
- ・ 地域の日本人と顔を合わせる機会は「よくある」が52%、「ときどきある」が27%で合わせて約8割だが、日本に暮らしながら日本人との接触が少ない人も17%。
- ・ 地域の日本人への親しみを感じる人は54%、親しみを感じない人が22%。
- ・ 相互理解のために外国人がすべきこととして、日本語を身につける(81%)、地域のルールや習慣を学ぶ(74%)、日本の文化を知る(70%)などが挙げられる。また日本人がすべきこととして、差別意識を持たない(79%)、日常的にあいさつする(73%)、文化や習慣の違いを知る(62%)が挙げられる。
- ・ 明確な永住希望は41%。一方、わかぬらいとの回答も32%。
- ・ 帰化(日本国籍取得)希望は28%。希望理由は「自由に日本に戻れる」が15%。

#### 【(5) 災害への備え】

- ・ 指定避難場所の確認は71%が対応。50%が家族・知人との連絡方法を取り決めている。
- ・ 地域の防災訓練への参加は40%。不参加の理由は「情報が入ってこない」が29%で最多。

#### 【(6) 現在の仕事、(7) これまでの仕事】

- ・ 現在、収入を伴う仕事をしている人は70%。初来日時は斡旋会社を通して働く人が多いが、時間が経つと通さないで働く人が増加。しかし自営業は10年前から増加していない。
- ・ 仕事の情報の入手経路は同国人の友人(26%)、家族や親族(22%)、民間の斡旋会社(21%)が多く、ハローワークはあまり機能していない。
- ・ 雇用形態では、時間が経つと正規社員が増加。しかし斡旋会社を通さずに働く人のほぼ半数が非正規雇用。
- ・ 仕事の内容(職種)で見ると、生産工程・一般作業(いわゆる工場労働)は来日前21%が来日後は81%。現在も80%が従事しており、大きな職業移動は見られない。日本以外で就労経験のない人も27%。
- ・ 現在の仕事の業種は66%が自動車・バイク関連の製造業。製造業全体で90%を占める。
- ・ 世帯の平均月収は35万円に満たない世帯が多い。
- ・ 母国へ送金していない人が47%でほぼ半数。しかし月額で5万円以上送金する人も22%。

#### 【(8) 健康状態や心配事】

- ・ 健康状態は比較的良好。悩みやストレスがあった人は49%でほぼ半数。
- ・ 悩みやストレスの原因は、家族問題が21%で最多。しかし健康、経済、勤務などとも連関して複合的理由となっている可能性がある。

### 【(9) 一緒に住んでいる人、(10) 配偶者との関係、(11) 子どものこと】

- ・ 同居人は配偶者（62%）、子ども（44%）が多く、定住化の進展がうかがえる。非親族との同居も8%と多いのは技能実習生が含まれるためと推察できる。
- ・ 結婚している人が59%、独身は23%。日本人との結婚は29%。
- ・ 0歳から15歳の同居している第一子との会話言語は、親の母国語が32%、日本語が30%。両方の言語が半々との回答も38%。
- ・ 学校の習慣やルールの情報源としては、学校の先生（46%）、学校からの配布物（40%）と、学校関係が多い。一方、同国人の知り合い（32%）も情報源となっている。

### 【(12) 子どもの将来】

- ・ 子どもに日本での高卒以上の学歴を望む者が75%。そのうち、日本の大学・大学院卒業を望む親が57%で最多。一方、母国か他の国で短大・専門学校（3%）、大学・大学院（14%）の学歴を望む者は合計でほぼ2割と少ない。
- ・ 子どもの進学に関する問題としては、家計への負担が大きい（47%）が飛び抜けて高い。さらに、翻訳された進学情報が不足（21%）、子どもの学力が不安（20%）と続く。
- ・ 子どもが将来日本で生活することを希望する人は79%。一方「わからない」との回答も20%。
- ・ 子どもの将来の仕事（職種）については、専門職・管理職を望む者が69%と最多。現状で80%の回答者が就いている生産工程・一般作業（いわゆる工場労働）を子どもに望む者は3%と少ない。

### 【課題と展望】

- ・ ブラジル人や中国人については50歳代の比率が15%を越え、ブラジル人については60歳代も7%だった。今後、外国人市民についても高齢化に伴う福祉上の課題が発生することが予測される。福祉分野の多言語・多文化対応がこれからの課題として浮上してくるだろう。
- ・ 永住者が51%を占め、定住型の在留資格を持つ者が9割に達する。滞在の長期化、家族滞在の定着に伴い、外国人市民を「労働者」としての側面だけでなく「生活者」として位置づけた総合的な施策展開が望まれる。
- ・ 滞在の長期化とは裏腹に日本語能力は必ずしも高くない。日本語学習のニーズは8割と高いので、ニーズに応じた日本語学習機会の提供が必要となるだろう。
- ・ 英語をなんとか読める人が6割いるので、英語での情報提供も今後の課題と言える。
- ・ フェイスブックの利用が44%と多いので、これを活用した情報提供が効果的である。
- ・ 外国人向けのサービスは市役所の情報窓口以外、ほとんど認知されていない。広報に工夫が求められる。
- ・ 自治会加入率は32%と低く、自治会を知らない人も少なくない。情報提供に工夫が必要。
- ・ 地域での防災訓練も参加率は40%に留まる。情報が入ってこないことを不参加の理由に挙げる人が29%で多い。効果的な情報提供の工夫が必要である。
- ・ 就業形態については間接雇用で製造業のライン作業に従事する不安定就労が大半を占める。
- ・ 一方で子どもには日本での高卒以上の学歴を期待する人が84%。子どもが日本で専門職や管理職、事務職に就くことを望む保護者が多いが、経済面や情報提供で課題が多い。

# 磐田市多文化共生推進プラン基礎調査 (外国人調査) 問50自由記述回答 【日本語翻訳版】

国籍	回答計 (件)	母国語 (件)	日本語 (件)	日本語での 回答率(%)	英語 (件)	英語での 回答率(%)
ブラジル*	59	55	4	6.8%	0	0%
フィリピン	39	33	1	3.0%	5	12.8%
中国	17	12	5	29.4%	0	0%

\* : 二重国籍と回答したがポルトガル語で回答した1名を含む。

以下の自由記述は、国籍別にブラジル、フィリピン、中国の順に配置し、さらに年代順、性別(女性、男性)の順に配置している。

「とくになし」というような記載も削除せず、自由記述のひとつとしてリストに含めてある。

No.	Q50 困っていることや役所などへのお願い	年代	性別	国籍	記述言語
1	日本人(全員ではないが)のブラジル人に対する差別が心配。	10代	女性	ブラジル	ポルトガル語
2	磐田市に住んでいる家族と私は行政や支援団体と容易に関わっている。要望は日本語の無料講座の提供や市内の公文の割引など。	10代	女性	ブラジル	ポルトガル語
3	特になし。	10代	男性	ブラジル	日本語
4	ない	10代	女性	ブラジル	日本語
5	税金が高くなっていることが心配。金銭的問題を抱えている人には納税するのが難しい。我々が住んでいる地域の道路に照明がない。	20代	女性	ブラジル	ポルトガル語
6	日本語でのコミュニケーションが唯一の心配。	20代	女性	ブラジル	ポルトガル語
7	仕事のせいで鼠径ヘルニアが発病し、身体にあまり負担をかけることができない。現在、ほぼ全ての仕事がかついと感じている。	20代	男性	ブラジル	ポルトガル語
8	市の金銭的支援を必要としていないにも関わらずそれをもたらしている人がたくさんいる。我々のように正しい生活を送ろうとしている人はそれを全部負担しているが、何も得していない。それとは逆に高い税金と保険料を支払っている。	20代	男性	ブラジル	ポルトガル語
9	私の愛している女性を日本に連れてきて、市役所で結婚したい。彼女の在留資格を取得して、愛している人の隣で幸せに暮らしたい。	20代	男性	ブラジル	ポルトガル語
10	みんなの親切・丁寧に教えてくれるので、特にありません。	20代	女性	ブラジル	日本語
11	税金が高すぎる。市役所の部署は無礼だ。	20代	男性	ブラジル	ポルトガル語
12	両親は私が20歳過ぎてから精神病院で私の病気を認識したため、日本の法律は私のケースでは精神障害による障害基礎年金を認めてくれない。私は日本政府の支援を一切受けていない。その上、子どもの頃(幼少期、青春期)に日本の学校で苦しんだ病気といじめのせいで働けない。	20代	男性	ブラジル	ポルトガル語
13	住民税と国民保険の金額を見直してほしい。前年の所得をベースにしてあるため、高すぎて、納税できない。今年は食べ物をちゃんと買って、学校も払わなければならない。市役所に納税するのは難しい。	30代	女性	ブラジル	ポルトガル語
14	地域の病院、クリニック(とそれぞれの専門分野)とローマ字で書いてある住所をポルトガル語で紹介する冊子・地図が必要。それを外国人住民に送ってほしい。	30代	男性	ブラジル	ポルトガル語
15	外国人に対する差別がまだ存在する。これでは物事がやりにくい。	30代	女性	ブラジル	ポルトガル語
16	給料が安い、請求書や税金が高い。	30代	女性	ブラジル	ポルトガル語
17	①差別を受けて非常に苦しい。②個人が納税すべき住民税は高すぎる。	30代	男性	ブラジル	ポルトガル語
18	子どもが4人いて、偏見について非常に心配している。このテーマについてもっと話し合うべきだ。私が住んでいる団地では日本人のブラジル人の子どもたちに対する差別がある。これは私を非常に困らせる!我々は子どもたちが違う国籍を持っている人たちが自分たちとは違うということは教えない。	30代	男性	ブラジル	ポルトガル語
19	国民保険について。私は2006年に来日し、数年間国民保険に加入しなかった。その理由は、毎回市役所に行った際に、私の所得が高すぎて加入できないと言われたからだ。日本人である母親が市役所に行ったら、その日に国民保険に加入できた。しかし、その日以来、私の金銭的人生はずっと赤字になっている。なぜかという、保険を遡って払う必要があったからだ。なぜ遡って払わなければならないのか。国民保険に加入していない時はいつも医者に全額を払っていて、国民保険は使っていなかった。国民保険に加入した日から払う方が平等ではないのか。	30代	女性	ブラジル	ポルトガル語
20	日本語講座を交互の時間に提供してほしい。例えば平日の夜。現在、初級者向けにこの時間帯の講座がないと思う。週末はいつも家族と過ごしている。特に日曜日は唯一家族全員が集まる日だから。	30代	女性	ブラジル	ポルトガル語
21	なし	30代	女性	ブラジル	ポルトガル語
22	提案:ブラジル人が無料で日本語を学習する機会や日本人の文化や風習について覚える機会を増やしてほしい。そして、全員までその情報が届くために広く広報してほしい。	30代	男性	ブラジル	ポルトガル語

23	保育園の定員を増やすこと。夏には公園の草刈りをもっと定期的に行うこと。	30代	女性	ブラジル	ポルトガル語
24	去年がんの大きな手術をして、まだ治療を受けている。私の婚約者も深刻な健康問題を抱えている（肺気腫、肺炎と関節リウマチ）。彼は重症リウマチであるため、働くことができず「傷病」を受けている。彼は保険を使って毎月約5万円相当の薬を月に1回飲んでる。しかし、効果があまりなく、「傷病」がなくなったらどうなるかわからないので、金銭的な支援をお願いしたい。せめて薬がもっと安ければ助かる。我々は税金をちゃんと納めていると思う。もし滞納しているのであれば、前文のお願いを取り消します。	30代	女性	ブラジル	ポルトガル語
25	職場での事故のため、背骨に強い痛みを感じる。	30代	男性	ブラジル	ポルトガル語
26	心配ごとや要望がない。	30代	女性	ブラジル	ポルトガル語
27	5年以上同じ職場で働いているブラジル人を正規社員にして、もっといい給料を支払うこと。工場が工場内で日本語教室を開くことを義務付けること。	30代	男性	ブラジル	ポルトガル語
28	書きたくない。怖い。	40代	男性	ブラジル	ポルトガル語
29	情報が少ないので、高校と専門学校への進学についての講演会を開催してほしい。そうすれば、親は学校のルールや学費の金額がわからなくて心配することがなくなる。もっと外国人の子どもたちを大事にしてほしい。彼らは明日の未来になるのかもしれない。	40代	女性	ブラジル	ポルトガル語
30	子どもが現在通っている学校に学校からの通知や日常の教材に関する案内文をポルトガル語に翻訳してほしい。その方が子どもを正しく指導できる。	40代	女性	ブラジル	ポルトガル語
31	いう事なし。	40代	男性	ブラジル	ポルトガル語
32	私は4年間以上磐田に住んでいる。この市で約1年前にビジネスを開業した。ここに永住する予定なので、市のサポートがほしい。	40代	男性	ブラジル	ポルトガル語
33	日本国外の企業でも翻訳者として働けるように英語、イタリア語、スペイン語、フランス語の講座を提供してほしいです。日本語はもう勉強しています。	40代	女性	ブラジル	ポルトガル語
34	市役所への借金の金額は非常識だ。市の利子は世界で一番高い。借金があるけど、払えないことが非常に心配。	40代	男性	ブラジル	ポルトガル語
35	ポルトガル語による情報：専門医療クリニック、歯医者、予防検診の無料クーポンを配付している団体（在留カードの住所が更新されていても、これをもらわない人がたくさんいる）。	40代	女性	ブラジル	ポルトガル語
36	全ての労働者が、以前加入したかどうかに関わらず、保険に加入できるべきだと思う。職場は私の子どもたちを保険に加入してくれない。夫が働いているところでは給料を安くするのに、国民保険は夫に意味のわからない遡った金額を求めている。	40代	女性	ブラジル	ポルトガル語
37	日本での生活費が高すぎる。住民税が高すぎる。娘の学校が高い。両親や義理の両親への送金。健康保険を持っていない、高すぎる。	40代	女性	ブラジル	ポルトガル語
38	ブラジルで抱えている問題を解決すること。借金を払うこと。	40代	女性	ブラジル	ポルトガル語
39	外国人の参加を容易にするために学校のPTA、自治会と子ども会の役員に関する手引きを作成してほしい。	40代	女性	ブラジル	ポルトガル語
40	ポルトガル語での案内板を設置すること（現在日本語と英語のものしかない）。	40代	男性	ブラジル	ポルトガル語
41	1)在日外国人の状況について、全体的に行政にもっと理解してもらいたい。2)外国人の子どもたちの学校教育。	40代	男性	ブラジル	ポルトガル語
42	金銭的問題、ブラジル人学校は高すぎる、税金。要望：私が働いている会社では定期的に健診を実施するためのバスがない（例：血液検査、レントゲン検査等）。	40代	男性	ブラジル	ポルトガル語
43	日本社会ともっと関わりたい。	50代	男性	ブラジル	ポルトガル語
44	行政が解決できる問題かどうかかわからないが、生活保護を支給する際にもっと厳しく監査してほしい。必要がないのに生活保護を受給している人（外国人だけではない）がたくさんいる。彼らの多くはまだ自動車やオートバイに乗っている（他の親戚や友達の名義になっているもの）。我々は高い税金を払っているのに、それは働いていない人たちを養うために使われている。アジア系の労働者向けに行われているように、ハケン会社による日本語教育講座を提案してほしい。ハケン会社は我々の労働力だけを使って、我々のために何もしてくれない。	50代	男性	ブラジル	ポルトガル語
45	一番心配していることは地震と台風。	50代	男性	ブラジル	ポルトガル語

46	高齢になってきたこととどうやって定年を迎えるかが心配。	50代	男性	ブラジル	ポルトガル語
47	ポルトガル語に翻訳した通知を送ってくれること。	50代	男性	ブラジル	ポルトガル語
48	団地の維持（階段の塗装）。	50代	男性	ブラジル	ポルトガル語
49	全員が平和に生きるために、それぞれの民族の文化を尊重しながら、もっと外国人に気を配ってほしい。	50代	男性	ブラジル	ポルトガル語
50	現在は心配事が全くない。	50代	女性	ブラジル	ポルトガル語
51	コメントなし。	50代	女性	ブラジル	ポルトガル語
52	豊岡で日本語講座を提供すること。家族全員が日本語を学習したい！	50代	女性	ブラジル	ポルトガル語
53	日本にいた間、私の状況は非常に良くなった。唯一の問題点は差別だが、理解できる。我々は「我々」の国ではない国に住んでいて、その国を尊重すべきなのに、多くのブラジル人はそうしない。私は日本がブラジル人にこのような機会を与えてくれたことに対して感謝している。	50代	女性	ブラジル	ポルトガル語
54	満足している！	50代	男性	ブラジル	ポルトガル語
55	じぶんがびょうきしているが（こようそくしん）くから いま すんでいところから でていけと いわれている。 しえいじゅうたくを あっせんしてほしい。	60代	女性	ブラジル	日本語
56	いくつかの日本人がブラジル人に対して差別していることが気になる。特に工場で差別されている、高齢になるとさらに差別される。	60代	女性	ブラジル	ポルトガル語
57	行政は住民を安心させてくれる。行政の活動に対して満足している。	60代	男性	ブラジル	ポルトガル語
58	私が住んでいる場所には溝があって、それを渡るために上に手早く準備された鉄の棒がある。市にコンクリートの小さな橋を造ってもらいたい。	60代	女性	ブラジル	ポルトガル語
59	学校から早く戻ってきて、多くの場合、外で1人で過ごす子どもたちのことが心配。働いていない母親たちがこのような家族の支援をするためのスペースを提案したい。	30代	女性	二重国籍	ポルトガル語
60	なし	20代	男性	フィリピン	タガログ語
61	仕事が忙しすぎて問題を考える時間がない。父が病気で家族が苦勞している。母と私は助けが必要。どのようにしてどこに相談すればいいのかわかりません。	20代	女性	フィリピン	タガログ語
62	会社は忙しくない。残業がないから収入が家族の生活費に足りない。	20代	女性	フィリピン	タガログ語
63	子どもたちのしつけ。夫と私は私の義理の親と同居するにあたってどうすればよいか。何をすればよいか。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
64	誤解、考え違いがあってもしばらく経つと解決する。心配事があっても、そんなに深刻ではない。フィリピンにいる家族のことが心配。	30代	男性	フィリピン	タガログ語
65	しっかりあいてにはなす事。	30代	女性	フィリピン	日本語
66	子育ては楽しい。子どものためなら何でもやります。私は子どもとともに幸せです。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
67	税金と保険料を支払うために働いています。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
68	フィリピンの家族に対するホームシック → スカイクやインターネットを通してチャットしたり、一緒に時間を過ごしたりしている。	30代	男性	フィリピン	タガログ語
69	時々熱があります。フィリピンの家族に関連するストレス。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
70	仕事のことが悩み。雇用者側は若い人の方が必要。日本語が話せること。18歳から40歳までの年齢制限がある。たとえ40歳以上でも、仕事をごなせる人なら雇ってほしい。今のところは有るもので満足するように頑張っています。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
71	①金銭の問題。②どうすれば借金を払えるか。③仕事をしっかりできるために、どこに子どもを預ければいいのか。	30代	男性	フィリピン	タガログ語
72	問題なし。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
73	物価がとても高いが収入は少ない。日本ではいろいろな支払いが多くて給料が足りない。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
74	大小を問わずどんな問題でも私はいつも神様に祈る。働き続けて一生懸命に頑張りたい。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
75	お金の問題。	30代	男性	フィリピン	英語

76	生活が心配。仕事は暇です。毎日の生活必需品、毎月の支払いがある。借金の返済がなかなか終わらない。毎日一生懸命頑張っているが、物事が良くならない。家族を助きたい。フィリピンの家族も助きたいから、頑張ります。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
77	甲状腺腫痛。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
78	家族の問題。話し合うと解決する。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
79	生活費が足りない。学校の授業がよくわかりません。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
80	金銭的問題。私は学校に通っている2人の子どものシングルマザーです。フィリピンにいる病気の母も私の援助が必要です。問題を乗り越えるため一生懸命節約しています。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
81	私の健康。喉にしこりが見つかった。夫または義理の母は私が病院に行く時にはいつも付き添ってくれる。	30代	女性	フィリピン	タガログ語
82	問題なし。	40代	女性	フィリピン	英語
83	現在、職場でのうわさで大きな悩みがある。1年半磐田で働いたが、職場の仲間でのストレスがひど過ぎて仕事を辞めた。私は島根県から来た。もう全てが限界なので仕事を辞めた。	40代	女性	フィリピン	タガログ語
84	息子は現在大学生。これをやわらげるためにもっと高い給料・お金を稼がなければならない。磐田市による支援等があれば、教えてほしい。	40代	男性	フィリピン	英語
85	派遣会社の契約社員のため、仕事を失うのが心配。	40代	女性	フィリピン	タガログ語
86	問題なし。	40代	男性	フィリピン	タガログ語
87	今はあまり問題がない、自分の問題をまだ処理・解決できる。	40代	男性	フィリピン	タガログ語
88	派遣会社の雇い主の性格が理解できません。	40代	男性	フィリピン	タガログ語
89	常に神に祈りを捧げる。	40代	男性	フィリピン	英語
90	①学校に通っている2人の子どもの事。2人の子どもはひとつの言葉しか知りません。だから大変です。英語の授業がありますが十分に理解することができません。②物価も税金もどんどん上がる。でも夫の給料が足りません。③日本人の従業員より外国人の従業員の仕事の方がきついのに、日本人従業員の方の給料が高い。でも外国人従業員は生きていくために我慢するしかない。異なる文化を理解するのが難しい。自分たちにあまりプレッシャーをかけずに、いろいろな意味で何とか合わせなければなりません。	40代	女性	フィリピン	タガログ語
91	私を差別する人がいることの悩み。夫は私と子どもを見捨てた。子どものために一生懸命に働いているが、収入が十人でない。夫のことでストレスがいっぱい。子どものために頑張っている。強くなりたい。夫は私と子どもを見捨てて、しかも夫は私の承諾なしで永住権を取得した。夫の氏名は。生年月日は 年 月 日。夫は3月初めに私と子どもを置き去りにして家を出て行ってしまった。その時私の宝石品(宝石)と私が子どものために貯めたお金を持ち去った。私と子どもを助けてください。よろしくお願ひします。	50代	女性	フィリピン	タガログ語
92	私は病気になりました。そして完全に回復するまでまだしばらく休まなければなりません。家族の中で収入のあるのは夫ひとりだけです。2015年6月から市の社会福祉課から生活保護の支給を受けていますが、それでも足りないのので、毎日節約をして必要な栄養のある食事まで切り詰めて、次の給料日と生活保護の支給日まで生計を維持しなくてはなりません。	50代	女性	フィリピン	タガログ語
93	金銭問題。私は収入がありますが、アパート、税金、保険などの支払い、さらにフィリピンにいる3人の子どもたち(小学生1人、大学生2人)の学費を仕送りますから収入だけでは時々足りなくて借金をすることがあります。	50代	男性	フィリピン	タガログ語
94	なし	50代	女性	フィリピン	英語
95	いつも仕事で失敗(ミス)をするのが心配。なぜなら以前仕事のミスで解雇されたことがあるから。私の職場のリーダーはうるさくて(厳しくて)いつも早く仕事をするように私たちに怒鳴るし強要する。家族の問題。両親は病気で寝ています。	50代	男性	フィリピン	タガログ語
96	夫と私は別居。しかし子どもは夫のところにはいます。子どもの健康が心配。なぜなら夫の家はゴミがいっぱい。子どもは毎日お風呂に入らない。日本人の夫は16年前からずっと仕事をしていない。したがって夫は私の子どもに頼っている。	50代	女性	フィリピン	タガログ語

97	私の夫は同窓会で再会した日本人の元の彼女と現在暮らしている。1年半前に夫は私と子どもを見捨てた。元の彼女も結婚していて3人の子どもがいた。彼女はその後離婚して、2014年4月21日から私の夫と一緒に暮らし始めた。私たちのこの事実問題は現在裁判所の法廷で審議中です。私は裁判所に慰謝料の請求を申し立てています。夫は離婚を望んだが、私は断った。不倫で訴えています。夫は金銭的に大変です。夫は日本の裁判所は日本人の味方だと私に主張しています。	50代	女性	フィリピン	タガログ語
98	深刻な膵臓炎になって6月6日に入院。4週間集中治療室、その後2週間は一般の病室にいた。現在は薬を飲みながら、毎月の診療がある。11月にMRI撮影をして診断をしてもらう。	60代	女性	フィリピン	タガログ語
99	(お母さんは子どもの意見を代行回答した、子どもは中国の大学に通っている4年生です) 私はいま(中国の)航空外国語翻訳学科で勉強しています。卒業後、日本に戻りたいですけど、航空に関する仕事を勤めたいです。関係部門の援助をお願いします。	10代	男性	中国	中国語
100	アルバイトしたいですけど、日本語がよくできないので、日本語要求は高くないバイトを紹介していますか。	20代	女性	中国	中国語
101	①毎月、今まで給与から控除されていた税金を減少したい。②消費税を下げたい。③研修生の住環境を改善したい。	20代	女性	中国	中国語
102	①バスがすくなくいです。出かけ ちょっと 不便です。②よる 外 電気がないです。あぶないです。	20代	女性	中国	日本語
103	翻訳の仕事を探したいですけど、磐田にはなかなかないです。(中国語⇔日本語)	20代	女性	中国	日本語
104	今までに困っている事がないんです。	20代	男性	中国	日本語
105	①毎月、今まで給与から控除されていた税金を減少したい。②消費税を下げたい。③研修生の住環境を改善したい。	20代	女性	中国	中国語
106	こんにちは、私はいま、旦那さんの仕事の関係で、中国で暮らしている。ある問題が答えできないので、ご了承ください。	30代	女性	中国	中国語
107	子供は今保育園入園待機中なので、早く入園させ、友達を作り、日本の社会に溶込むことが重要だと思う。また、子供は今中国語しか話せないなので、入園後の環境適応心配です。	30代	男性	中国	日本語
108	私は中国で会社を営んでいます。息子さんは2013年日本で出産した、ずっと旦那さんと一緒に育てます。旦那さんは仕事が忙しく、毎晩9時頃に帰ってきて、朝は8時に出社します。また、私は運転免許試験に20回落ちましたが、運転できないので、日常生活には非常に困っています。日常生活は完全に旦那さんを頼りにしている。息子を保育園に預けたいのですが、市役所に申請する時間がありません。また、家庭主婦としている身分に制限もあるそうです。日本の生活がいろいろな困難に直面していますが、中国に関する業務も忙しくなって、両親を日本へ観光に呼ぶ親族訪問にも、運転できないので、さらに生活が厳しくなります。いろいろなところがやりたい気持ちはあるけれども実力が伴わないことが感じられました。私も日本文化を融合し勉強したいですけど、言語の壁および生活の壁がありますが、人情や道理にかなえないことが多く生み出されますが、ご理解と協力をお願いします。	30代	女性	中国	中国語
109	私は一人っ子ですが、母国の親を扶養する問題があります。私は両親を日本へ連れてきたいのですが、これについて政策と情報を手に入れたい。	30代	女性	中国	中国語
110	中国にいるお母さんは私に頼る扶養していますが、最近お母さんの体の具合はよくなります。もし日本に来て入院すると、国民健康保険への加入ができますか？	30代	男性	中国	中国語
111	集体(団体)活動がほしいです。	30代	女性	中国	日本語
112	残業が多めにしたいです。	30代	男性	中国	中国語
113	残業が多めにしたいです。	30代	男性	中国	中国語
114	残業が多めにしたいです。日本文化と風習活動を参加したいです。	30代	男性	中国	中国語
115	なし	50代	男性	中国	中国語